

倶多楽の火山活動解説資料（平成 20 年 9 月）

札幌管区気象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・ 地震活動（図 2、表 1）

今期間、火山性地震や火山性微動は観測されませんでした。

・ 熱活動（図 3～5）

12 日及び 21 日に現地調査を実施しました。日和山山頂部、大湯沼、地獄谷等の状況は、これまで（前回：2008 年 4 月）と比較して大きな変化はありませんでした。

2007 年 5 月 3 日から大正地獄で発生しているごく小規模な泥混じりの熱湯の噴出は、その後も消長を繰り返しながら継続しています（登別市による）。21 日に実施した現地調査時には高さ 1～2 m 程度の噴出が認められました。

これらの現象は局所的なものであり、火山活動の活発化に直接つながるものではないと考えられます。

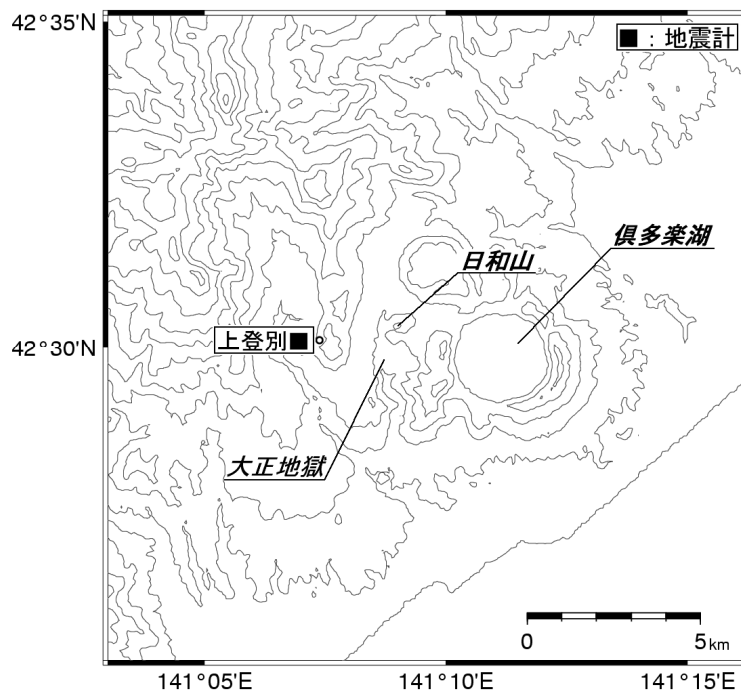


図 1 倶多楽 地震計配置図

この火山活動解説資料は札幌管区気象台のホームページ(<http://www.sapporo-jma.go.jp>)や気象庁のホームページ(<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>)でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 20 年 10 月分）は平成 20 年 11 月 7 日に発表する予定です。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ（標高）』『数値地図 25000（地図画像）』を使用しています（承認番号 平 17 総使、第 503 号 平 17 総複、第 650 号）。

表 1 倶多楽 地震・微動の月回数（図 2 の上登別）

2007～2008 年	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
地震回数	15	0	4	1	4	1	0	1	2	1	0	0
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

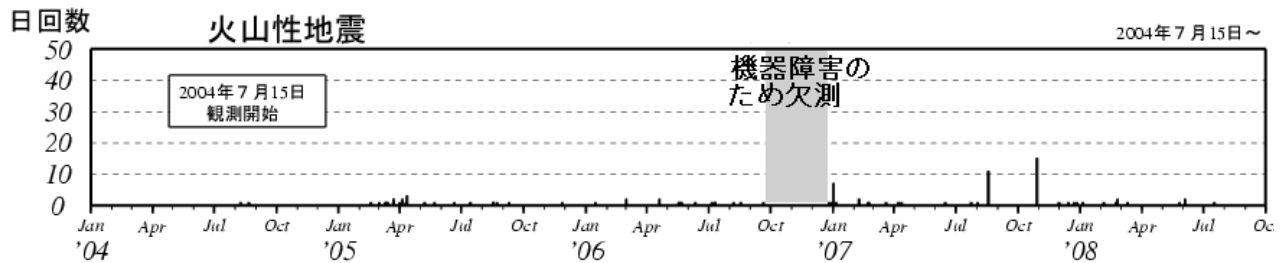


図 2 倶多楽 日別地震回数（2004 年 7 月～2008 年 9 月）



図 3 倶多楽 日和山山頂火口の状況
（2008 年 9 月 12 日 図 4 の①方向から撮影）



図 4 倶多楽 日和山・地獄谷周辺図



図 5 倶多楽 大正地獄の状況（2008 年 9 月 21 日 図 4 の②方向から撮影）
左：噴出前（13 時 10 分頃） 右：噴出中（14 時 20 分頃）